

# 新型コロナウイルス感染症に関する 大学病院の経営状況調査(12月度)

令和3年3月31日



一般社団法人 全国医学部長病院長会議  
Association of Japan Medical Colleges

# はじめに

先月に引き続き、新型コロナウイルス感染症患者受け入れに伴う病院の経営状況を把握するために、12月現在の患者数や収支状況についてのアンケート調査を行ったので、その結果を報告する。

調査にあたっては、一般社団法人国立大学病院長会議及び一般社団法人日本私立医科大学協会の協力を得て実施した。

また、データの集計においては、前回までの調査データの修正も併せて行い、より正確性を期すようにした。

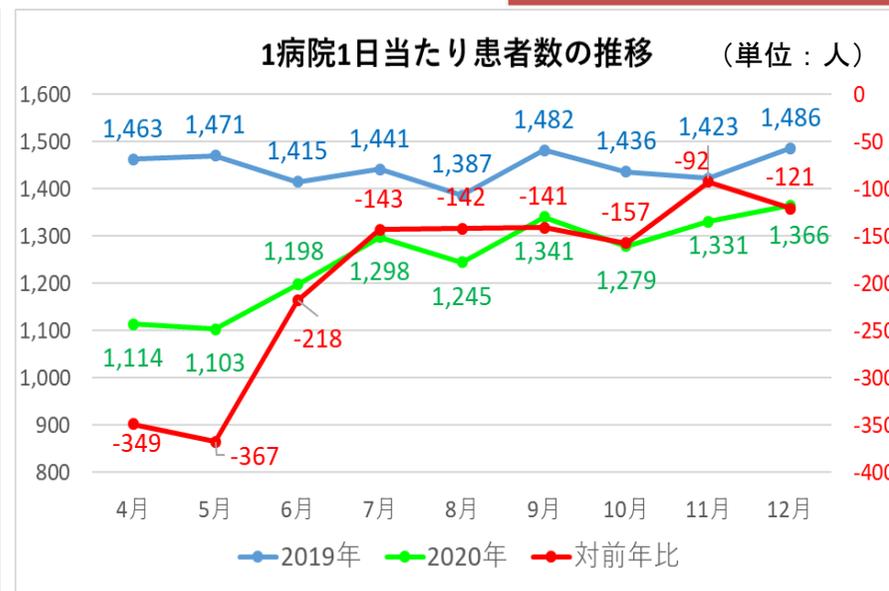
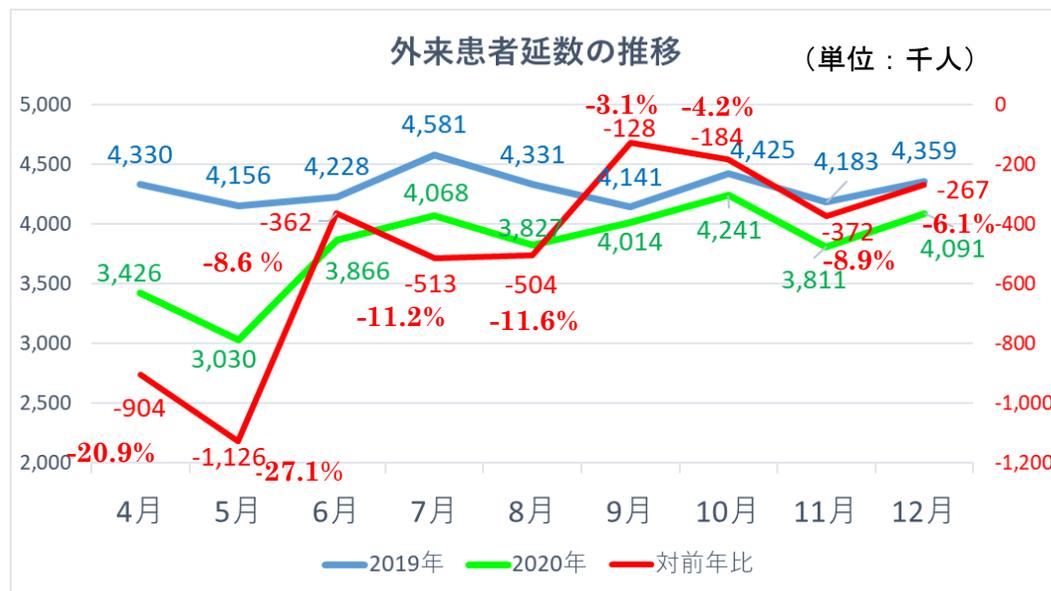
12月に入り第3波の新型コロナウイルス感染症患者の増加の中で収支状況については横ばいの状況にあり、12月末現在では、**前年度比の累積損益が1,020億円**に増加しており厳しい経営状況にある。

1月以降も感染拡大は続いており、今後大学病院は通常の重症患者の医療も維持しながらコロナの重症患者の受け入れを中心に感染拡大への対応を果たしていくためには地域を中心とした医療連携体制の構築や一層の財政支援を強く要望する。

調査 対象 病院数	国立大学病院	43病院	
	公立大学病院	9病院	(分院1病院を含む)
	私立大学病院	86病院	(分院55病院を含む)
	合計	138病院	

# 新型コロナウイルス感染症患者の受け入れに伴う前年度との経営比較【外来患者数】

有効回答病院数：137病院



区分	4月			5月			6月			7月			8月			9月		
	2019年	2020年	前年比	2019年	2020年	前年比	2019年	2020年	前年比	2019年	2020年	前年比	2019年	2020年	前年比	2019年	2020年	前年比
外来診療日数(日)	22	23	0	21	20	-1	22	24	2	24	23	-1	23	22	-1	21	22	1
外来延患者数(千人)	4,330	3,426	-904	4,156	3,030	-1,126	4,228	3,866	-362	4,581	4,068	-513	4,331	3,827	-504	4,141	4,014	-128
初診患者数(千人)	277	167	-110	274	153	-121	281	225	-56	314	254	-60	289	242	-47	267	251	-15
1日当患者数(人)	1,463	1,114	-349	1,471	1,103	-367	1,415	1,198	-218	1,441	1,298	-143	1,387	1,245	-142	1,482	1,341	-141

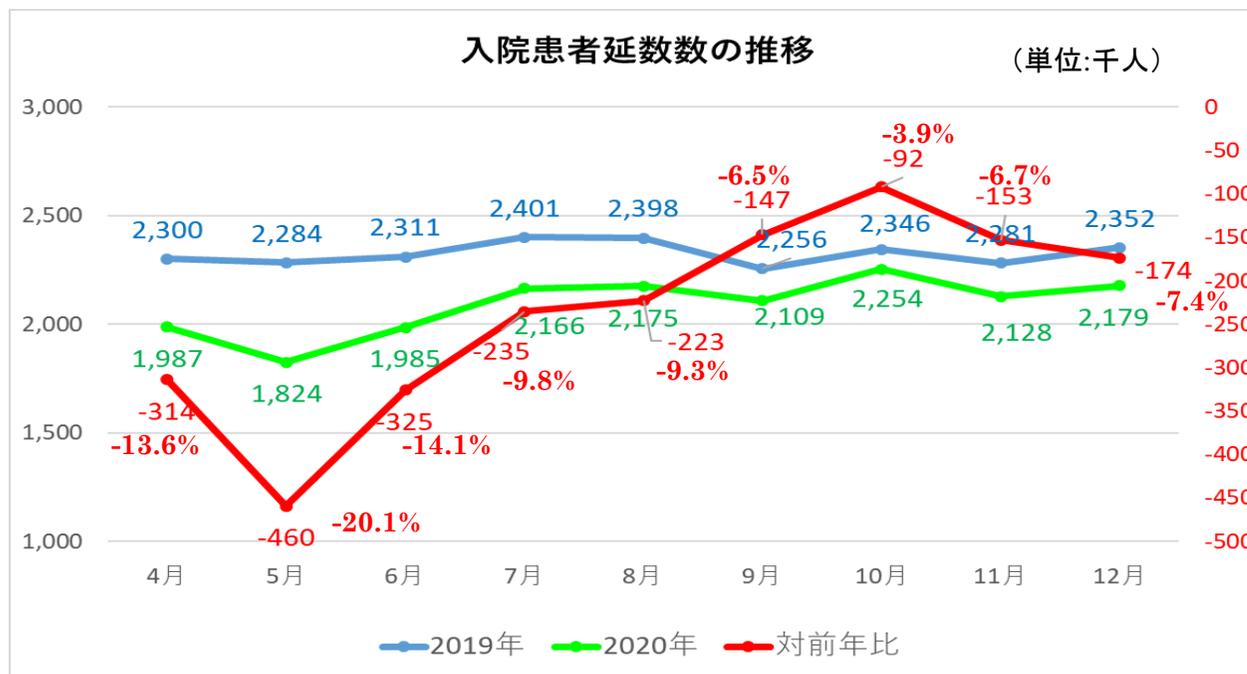
区分	10月			11月			12月		
	2019年	2020年	前年比	2019年	2020年	前年比	2019年	2020年	前年比
外来診療日数(日)	23	24	1	22	21	-1	22	22	0
外来延患者数(千人)	4,425	4,241	-184	4,183	3,811	-372	4,359	4,091	-267
初診患者数(千人)	299	276	-23	269	243	-26	271	241	-30
1日当患者数(人)	1,436	1,279	-157	1,423	1,331	-92	1,486	1,366	-121

延患者数減少数	
外来延患者数	-11.3% -4,361千人
初診患者数	-19.2% -488千人

初診外来患者数は依然前年度に比べて▲20%の状況にあり、患者の受診控えや紹介患者数の減少が回復していない状況である。

# 新型コロナウイルス感染症患者の受け入れに伴う前年度との経営比較【入院患者数】

有効回答病院数：137病院



### 入院延患者数減

新入院患者数	-10.9% -169千人
入院患者延数	-10.1% -2,122千人

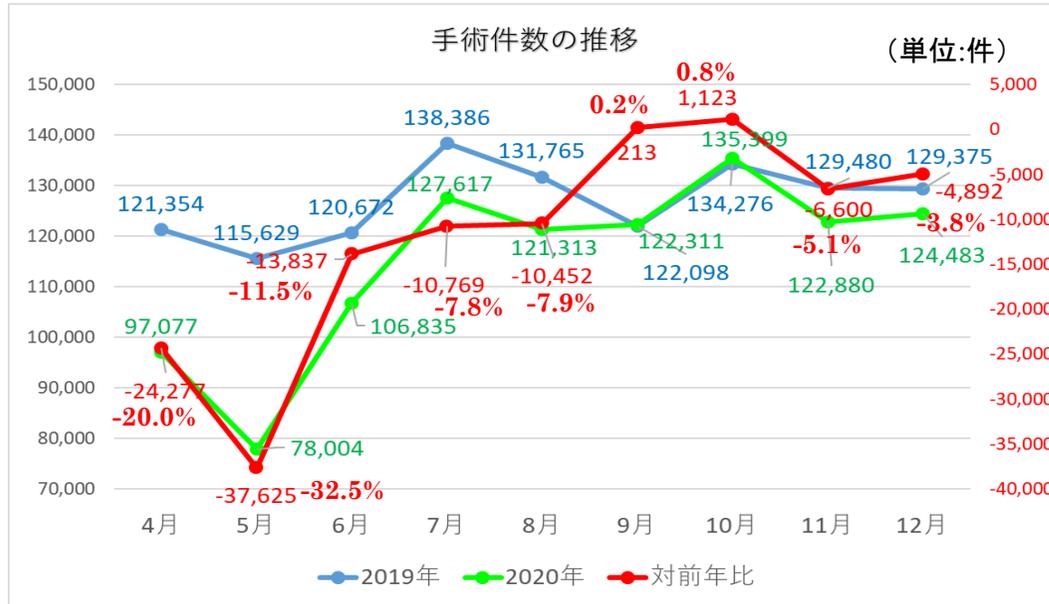
入院延患者数、新入院患者数は前年度に比べて▲7%減の水準の状態である。

区分	4月			5月			6月			7月			8月			9月		
	2019年	2020年	前年比	2019年	2020年	前年比	2019年	2020年	前年比	2019年	2020年	前年比	2019年	2020年	前年比	2019年	2020年	前年比
月末許可病床数	90,603	90,776	173	90,683	90,945	262	90,881	90,980	99	90,800	91,199	399	90,670	91,182	512	90,543	91,297	754
在院患者延数(千人)	2,128	1,842	-286	2,125	1,704	-421	2,139	1,844	-295	2,223	2,007	-217	2,214	2,010	-203	2,092	1,952	-140
新入院患者数(千人)	168	135	-33	167	118	-49	169	151	-18	185	161	-23	177	164	-14	166	160	-6
退院患者数(千人)	172	145	-27	159	120	-38	171	141	-30	178	159	-19	184	165	-19	164	157	-7
入院患者延数(千人)	2,300	1,987	-314	2,284	1,824	-460	2,311	1,985	-325	2,401	2,166	-235	2,398	2,175	-223	2,256	2,109	-147
病床利用率(%)	84.6%	73.0%	-11.7%	81.2%	64.7%	-16.5%	84.8%	72.7%	-12.0%	85.3%	76.6%	-8.7%	85.3%	76.9%	-8.4%	83.0%	77.0%	-6.0%

区分	10月			11月			12月		
	2019年	2020年	前年比	2019年	2020年	前年比	2019年	2020年	前年比
月末許可病床数	90,552	91,292	740	90,574	91,325	751	90,556	91,351	795
在院患者延数(千人)	2,174	2,079	-95	2,108	1,971	-137	2,150	1,989	-161
新入院患者数(千人)	175	170	-5	168	161	-7	168	154	-14
退院患者数(千人)	171	175	3	173	157	-16	202	190	-12
入院患者延数(千人)	2,346	2,254	-92	2,281	2,128	-153	2,352	2,179	-174
病床利用率(%)	83.6%	79.6%	-3.9%	83.9%	77.7%	-6.3%	83.8%	76.9%	-6.9%

# 4月以降の手術件数減少の状況

有効回答病院数：137病院

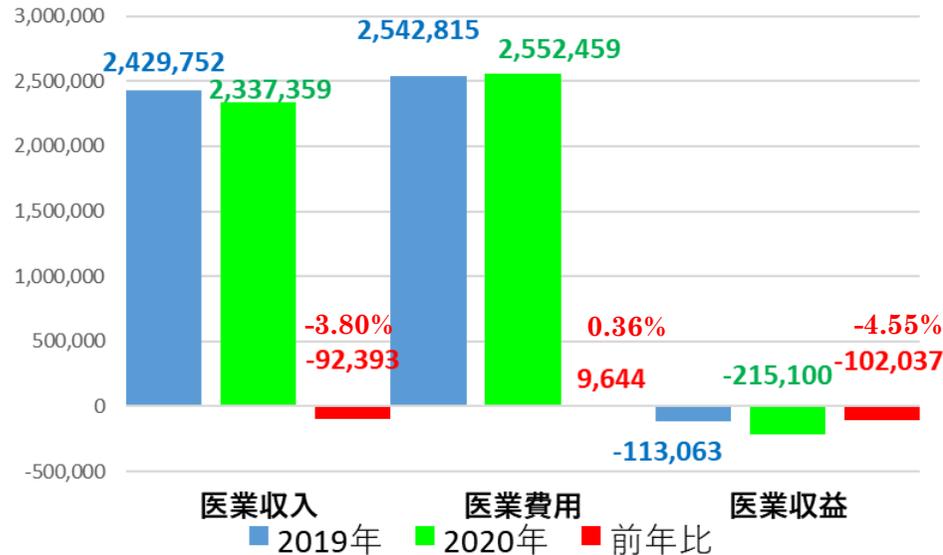


手術件数については、11月に減少したが12月に入り僅かながら増加が見受けられた。しかしながら、新型コロナウイルス感染症発生当初の手術件数減少の影響が大きく、対前年との減少数は累計で**107,116件**となっている。

# 新型コロナウイルス感染症患者の受け入れに伴う前年度との経営比較

有効回答病院数：136病院

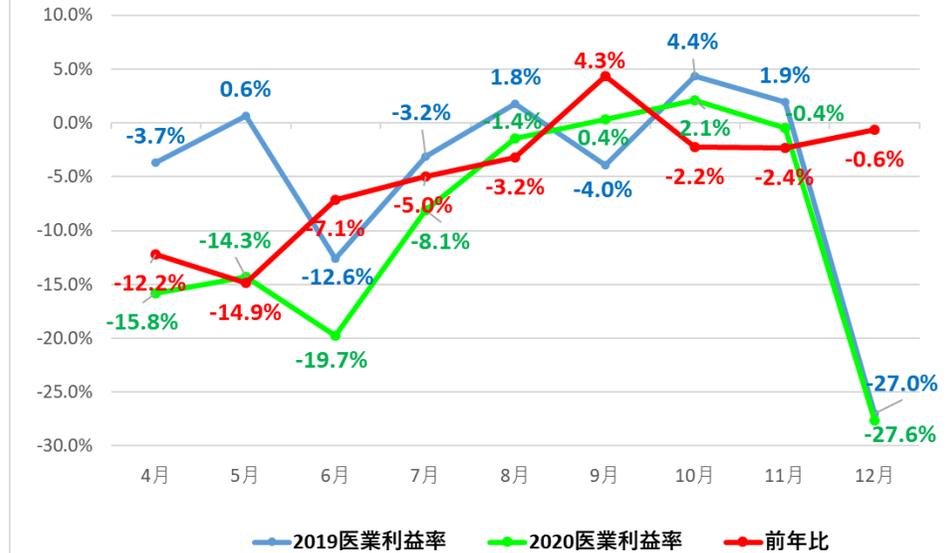
医業収支の前年比較（4～12月累計）  
（単位：百万円）



医業収支の状況（4～12月累計額）  
（単位：百万円）

区分	2019年	2020年	前年比	前年比率
医業収入	2,429,752	2,337,359	-92,393	-3.80%
医業費用	2,542,815	2,552,459	9,644	0.38%
医業収益	-113,063	-215,100	-102,037	
医業利益率	-4.7%	-9.2%	-4.55%	

収益率の推移（4～12月）

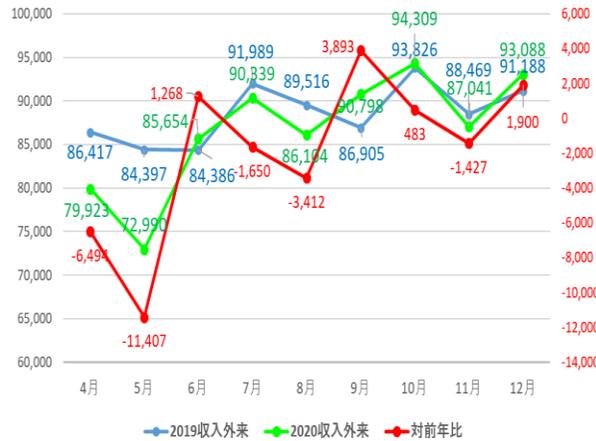


収益率落ち込みの主な要因は賞与支給に伴う給与費の増加であるが、他の費用についても11月より増加傾向が見られた。収入については11月より増加傾向が見られ、収益率の前年度比は▲0.6%となっている。4～12月累計の医業利益率においては4.5%減の1,020億円の減益となっている。

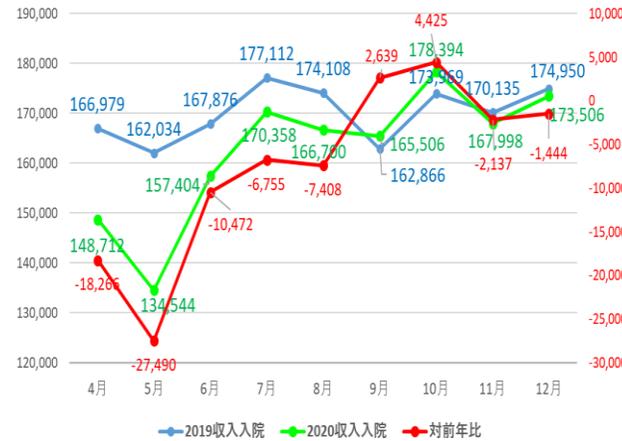
# 新型コロナウイルス感染症患者の受け入れに伴う前年度との経営比較

有効回答病院数：136病院

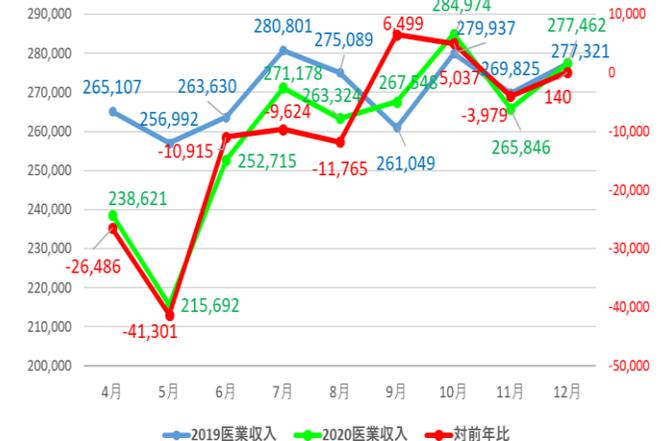
### 外来診療収入の推移（4～12月）



### 入院診療収入の推移（4～12月）



### 医業収入の推移（4～12月）



### 医業費用の推移（4～12月）

